

講座・教室・催し

内 = 内容 種 = 種別 対 = 対象 定 = 定員 費 = 費用・入場料 持 = 持ち物 申 = 申込み 問 = 問合せ 担 = 担当課

区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
区政その他	みんなで話そう！ミライのすみだ(墨田区基本構想区民ワークショップ)	7月13日(土)・21日(日) 午前9時～ 	▶13日=すみだ生涯学習センター(東向島2-38-7) ▶21日=区産業共創施設「SUMIDA INNOVATION CORE」(錦糸4-17-1ヒューリック錦糸町コラボツリ-4階)	内 10年後の墨田区をテーマにしたワークショップ(グループワーク) *参加者とその家族は、7月21日(日)に宇宙ごみ問題や宇宙の持続可能性の最先端を学べる施設「アストロスケール オービタリウム」(錦糸4-17-1ヒューリック錦糸町コラボツリ-2階)を無料で見学可 定 各30人(抽選) 費 無料 申 オンライン申請か、希望日・住所・氏名・年齢・電話番号・Eメールアドレス・オービタリウム見学希望の有無・子どもの一時預かり希望の有無(希望の場合は人数・年齢も)を電話、Eメールで、6月21日までに政策担当 ☎5608-6231・ ☒seisaku@city.sumida.lg.jpへ 
ぽけっと	第5回聴こえの研修会 	6月19日(水)午後4時～6時	順天堂東京江東高齢者医療センター第一会議室(江東区新砂3-3-20-1階)	内 耳鼻咽喉科医による聴こえの仕組みの講義や補聴器の各メーカー製品の説明・試聴 *マスクの着用が必要 定 先着60人 費 無料 申 事前にオンライン申請で、順天堂東京江東高齢者医療センター ☎5632-3111へ 
	育休後カフェ®「どうする?!小学生の夏休み・放課後の過ごし方」 	6月23日(日)午前10時～11時半	オンライン会議システム「Zoom」を使用	【テーマ】共働き家庭の小学生の放課後や夏休みの過ごし方 *夫婦での参加や子どもの同席も可 定 先着10組 費 無料 申 事前にオンライン申請か、氏名をEメールで、育休後カフェ ファシリテーター大賀 ☒1995cafe.f8@gmail.com・ ☎090-6739-5881へ 

募集

内 = 内容 種 = 種別 対 = 対象 定 = 定員 選 = 選考方法 費 = 費用 持 = 持ち物 申 = 申込み 問 = 問合せ 担 = 担当課

区分	名称	内容・対象等	申込み・問合せ等
子育て・教育	墨田育英会奨学生の募集 	【奨学資金の貸付額(月額)】▶国公立=1万8000円 ▶私立=3万5000円 *初回は8月中に4月～9月の6か月分を支給し、その後は10月・7年1月に支給 【利率】無利子 【償還方法等】貸付け終了後1年間据置き、15年以内の月賦・半年賦・年賦等で償還 対 国公立または私立の高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程)に在学し、次の全ての要件を満たす方▶保護者が区内に引き続き1年以上居住している ▶経済的な理由で修学が困難である ▶成績が優秀である(直近の全教科の成績が5段階評価で平均3.0以上) ▶世帯の収入が基準以下である ▶同種の奨学金をほかから受けていない 定 10人程度 選 書類選考	申 申請書・住民票(申込日を含めて1か月以内に交付され、本籍地および世帯主との続柄が記載された世帯全員のもので、マイナンバーの記載を省略したもの)・所得証明(父母または申込者を扶養している方の課税証明書等)・在学する高等学校等の奨学生推薦調書を直接または郵送で、6月3日～28日(必着)に〒130-8640墨田育英会(区役所11階・庶務課内) ☎5608-6302へ *申請書は申込先で配布しているほか、区HPからも出力可 担 庶務課
イベント	すみだまつり・こどもまつりポスターデザイン画の募集	対 区内在住在学の小学生～高校生または7歳～18歳の方 【規格】B4判の用紙を横長になる向きで使用 *作品内には題名を入れない *作品の下部に縦4cmの余白を設ける 選 「小学生」、「中学生・高校生」の部門ごとに数点の入賞作を選び、その中から大賞を1点、優秀賞を1点、入賞を数点選定	申 作品の裏面に作品の題名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・学校名(学年)を記入し、直接または郵送で、7月5日(消印有効)までに〒130-8640すみだまつり実行委員会事務局(区役所14階・文化芸術振興課内) ☎5608-6181へ *大賞には2万円分、優秀賞には1万円分、入賞には3000円分の図書カードを贈呈するほか、応募者全員に記念品を進呈 担 文化芸術振興課
区政その他	「すみだの顔」として区の魅力をPRしてみませんか？第23代すみだ親善大使の募集	対 次の全ての要件を満たす方▶区内在住在勤在学で6年4月1日現在18歳～34歳である(区内在勤はパート・アルバイトを除く) ▶1年を通じて区の公式行事や地域のイベント(年20回程度・謝礼あり)に参加し、PR活動等に協力できる ▶現在、ほかの地域の親善大使等に就任していない 定 3人 選 選考会を8月25日(日)に実施 *応募人数が30人を超えた場合は、事前に書類選考を行い、結果を通知	申 応募用紙を直接または郵送で、8月2日(消印有効)までに〒130-8640すみだまつり実行委員会事務局(区役所14階・文化芸術振興課内) ☎5608-6181へ *応募用紙は申込先、各出張所・図書館等で配布しているほか、区HPからも出力可 *認定式等を10月5日(土)・6日(日)の「すみだまつり・こどもまつり」で実施 担 文化芸術振興課 

夢

安全・安心に、すみだのにぎわいを楽しむ！

墨田区長

山本 亨

4月28・29日の両日、5年ぶりに「両国にぎわい祭り」が開催されました。今回で18回目を迎えたこのお祭りには、毎年大勢の観客が訪れ、その名にふさわしいにぎわいのあるお祭りとして両国地域に定着してきました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4年間開催できずにいましたが、開催当日は、この間の苦労が吹き飛ぶようなたくさんの笑顔が国技館通りいっぱいにあふれ、大変嬉しく思いました。

この両国地域は、大相撲が開催される国技館に加え、近年では「すみだ北斎美術館」や「刀剣博物館」などの開館により、海外からの観光客も多くなりました。今後も、歴史

や文化を色濃く感じられる両国の魅力を活かしながら、良好な地域コミュニティが育まれていくことを願っています。

さて、来月の27日には第47回隅田川花火大会が予定されており、今年は本区が当番区を務めることになります。昨年は4年ぶりの大会ということもあり、過去最高の103万5000人の来場者を記録し、海外からの観光客の姿も多く見掛けました。今年も昨年と同程度の来場者を見込んでいるため、安全の確保にはこれまで以上にきめ細かく準備を進めていく必要があります。

観覧される皆さんが、事故なく安全に、そして安心して花火大会を楽しめるよう、

万全な体制で臨みたいと思いますので、引き続き皆さんのご理解とご協力をお願いします。



「両国にぎわい祭り」にて